

# 学生満足度調査の結果とその分析

勝矢光昭・小林みどり・福田 宏・山浦一保

## Survey of Student Satisfaction

Mitsuaki KATSUYA, Midori KOBAYASHI, Hiroshi FUKUDA  
and Kazuho YAMAURA

### ABSTRACT

We have surveyed student satisfaction with the curriculum, the graduation research paper system, the facilities, the services, etc. in the School of Administration and Informatics, University of Shizuoka from 1997. In this paper we report and analyze the results of the survey. This will be used as the basis for improvements of the educational environment of our university.

### 1 はじめに

経営情報学部では、CS(Consumer Satisfaction)の観点から、学生の教育・勉学環境改善の議論に資するために、同一フォーマットによる継続的な学生満足度調査を実施してきている。この調査は平成9年に開始して現在に至るまで、既に9年間にわたり、卒業生に対しては卒業式の日、新2, 3, 4年生に対しては新年度ガイダンス時に、実施し続けている。

表1.1 アンケート項目で示すように、この調査では全学年共通の19項目と、新4年生、卒業生対象の「卒業研究」、そして卒業生対象の「卒業後の進路・就職先への満足度」を尋ねている。具体的な調査項目は、表1.1に示されるとおり「A. 本学の教育について」、「B. 本学の施設とサービスについて」、「C. その他」、「D. 卒業後の進路・就職先への満足度」であり、アンケート調査に対する回答は、5段階（1. 満足している、2. ある程度満足している、3. どちらともいえない、4. あまり満足していない、5. 満足していない）で評価を記入してもらった。この論文での集計は、「満足している」を5点、「ある程度満足している」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまり満足していない」を2点、「満足していない」を1点とした。卒業生に対するアンケート調査用紙と、平成9年から平成18年までのすべての項目の平均値を記した付表A～付表Iを付属資料として掲載する。

なお、本学部の1学年の定員は100名であり、毎年の入学者数は平均して105名、毎年の卒業生数は平均して97名である。

表1.1 アンケート項目

<p>A. 本学の教育について</p> <p>A1. 専門教育科目のメニュー</p> <p>A2. 全学共通科目のメニュー</p> <p>A3. 専門教育科目授業から得られたこと</p> <p>A4. 専門教育科目授業での教え方</p> <p>A5. 教員の個別的指導</p> <p>A6. 卒業研究</p> <p>A0. 以上を含め本学の教育全般を総合して</p>
<p>B. 本学の施設とサービスについて</p> <p>B1. 図書館</p> <p>B2. コンピュータ設備</p> <p>B3. 体育・運動施設</p> <p>B4. 食堂・売店</p> <p>B5. 事務局サービス</p> <p>B6. 自習の場所</p> <p>B7. 交流, 課外活動の場所</p> <p>B0. 以上を含め施設とサービスを総合して</p>
<p>C. その他</p> <p>C1. 学部教員の研究者としての活動</p> <p>C2. 大学に対する地域や周囲の評価</p> <p>C3. 教員と学生との交流</p> <p>C4. 学生同士の交流</p> <p>C5. アルバイトや課外活動の経験</p>
<p>D. 卒業後の進路・就職先の満足度</p>

## 2 集計結果

最初に全データを集計した結果を表2.1に示す。この表は、年別および9年間全体、最近3年間の平均値を示したものである。なお、項目の順番は最近3年間（平成16年～平成18年）の全データから「A0. 教育全般を総合して」と「B0. 施設とサービスを総合して」を除いて得点の高い順に並べ替えており、図2.1ではそれをグラフ表示した。

表 2.1 年別, 9年間全体, 3年間(H16~H18)の平均値(3年間の得点順で並べ替え)

	H 9	H10	H11	H12	H13	H14	H16	H17	H18	9年間 平均	3年間 平均
	(269)	(281)	(335)	(305)	(312)	(326)	(311)	(244)	(299)	(2682)	(854)
D. 卒業後の進路・就職先の満足度	4.39	—	4.12	4.19	—	4.11	4.13	4.24	4.24	4.20	4.17
A6. 卒業研究	3.56	3.79	3.89	3.91	4.07	3.78	4.01	4.03	4.06	3.88	4.04
C5. アルバイトや課外活動の経験	3.92	3.89	3.81	3.78	3.80	3.81	3.83	3.82	3.81	3.83	3.82
B2. コンピュータ設備	3.90	4.15	3.81	3.16	2.95	3.56	3.73	3.87	3.83	3.65	3.81
C4. 学生同士の交流	3.46	3.55	3.59	3.67	3.55	3.59	3.65	3.65	3.66	3.60	3.65
C2. 大学に対する地域や周囲の評価	3.65	3.52	3.51	3.56	3.49	3.59	3.72	3.62	3.58	3.58	3.64
B1. 図書館	3.74	3.87	3.68	3.76	3.62	3.48	3.55	3.67	3.69	3.67	3.63
A3. 専門教育科目授業から得られたこと	3.40	3.63	3.58	3.52	3.40	3.42	3.56	3.56	3.56	3.51	3.56
A1. 専門教育科目のメニュー	3.51	3.34	3.54	3.44	3.32	3.45	3.51	3.49	3.52	3.46	3.51
A2. 全学共通科目のメニュー	3.23	3.24	3.15	3.24	3.20	3.18	3.34	3.50	3.59	3.29	3.47
C1. 学部教員の研究者としての活動	3.50	3.46	3.43	3.43	3.28	3.33	3.43	3.40	3.46	3.41	3.43
A4. 専門教育科目授業での教え方	3.57	3.51	3.28	3.26	3.14	3.18	3.30	3.37	3.35	3.32	3.34
B3. 体育・運動施設	3.38	3.24	3.31	3.35	3.18	3.24	3.21	3.39	3.34	3.29	3.31
A5. 教員の個別的指導	3.43	3.33	3.25	3.15	3.05	3.06	3.25	3.24	3.37	3.23	3.29
B6. 自習の場所	3.15	3.30	3.29	3.34	3.20	3.12	3.16	3.17	3.24	3.22	3.19
C3. 教員と学生との交流	2.94	2.90	2.96	2.94	2.88	3.00	3.11	3.13	3.17	3.00	3.14
B7. 交流, 課外活動の場所	2.78	2.89	2.89	3.03	3.00	3.00	3.02	3.09	3.04	2.97	3.05
B5. 事務局サービス	2.87	3.04	3.20	3.24	3.15	3.06	2.90	2.95	3.10	3.06	2.98
B4. 食堂・売店	2.88	3.01	3.02	3.04	3.01	2.79	2.50	2.87	2.83	2.88	2.72

注1: 表中の数値は, 得点が高いほど満足していることを表わしている(5段階尺度).

注2: 表中の括弧内の数値は人数.

注3: H15年は調査を実施しなかった.

注4: 項目D(卒業後の進路・就職先への満足度)については卒業生のみが回答し, 項目A6(卒業研究)については新4年生と卒業生が回答している.

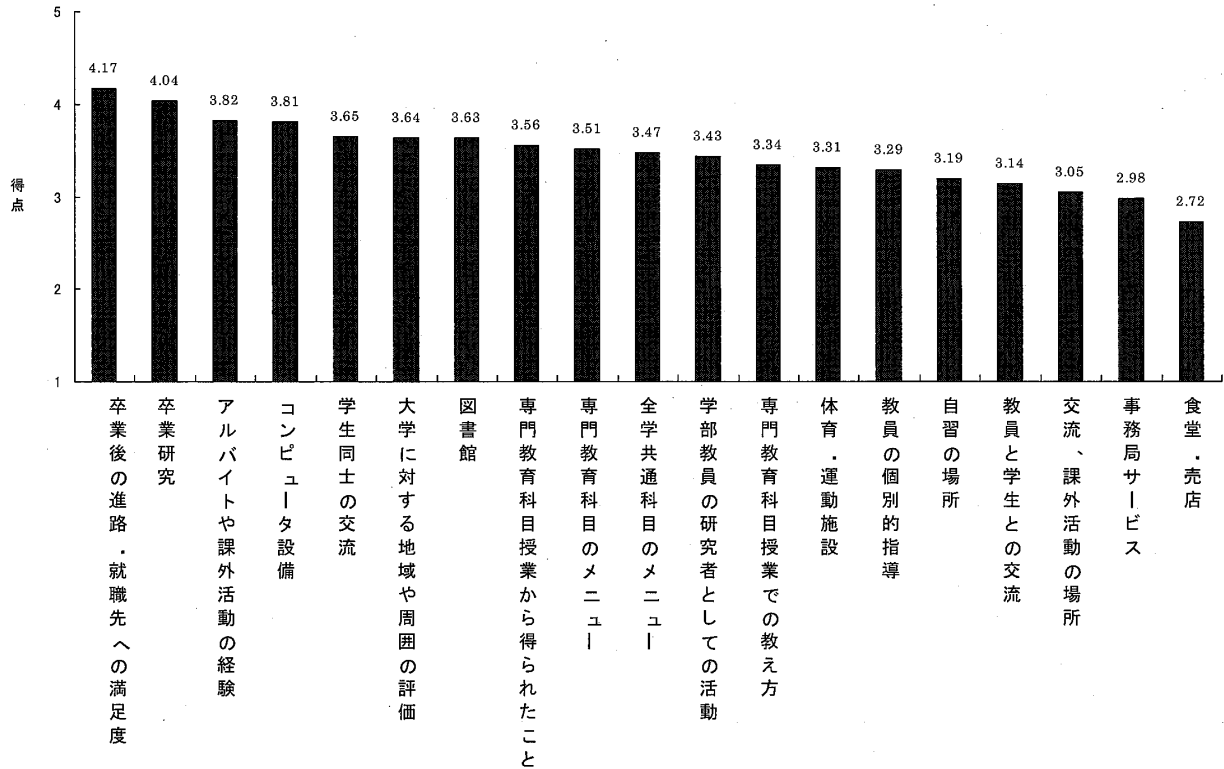


図2.1 最近3年間(H16～H18年)の学生満足度調査結果

上記調査結果によると、満足度の高い項目は、「卒業後の進路・就職先の満足度」、「卒業研究」、「アルバイトや課外活動の経験」である。このデータから、相当程度の満足度を抱いて学生たちは卒業していったと推測されるが、平均値では見えにくい少人数の不満足者の存在を見落とす危険性をチェックするため、これら項目の度数分布も調べた。

最近3年間の卒業生を対象に、「卒業後の進路・就職先の満足度」、「卒業研究」、「アルバイトや課外活動の経験」の度数分布を図2.2に示す。これによるとアンケートに回答した卒業生のほぼ全員が、本学部の「卒業後の進路・就職先の満足度」、「卒業研究」、「アルバイトや課外活動の経験」に高い満足度を示していることが読み取れる。

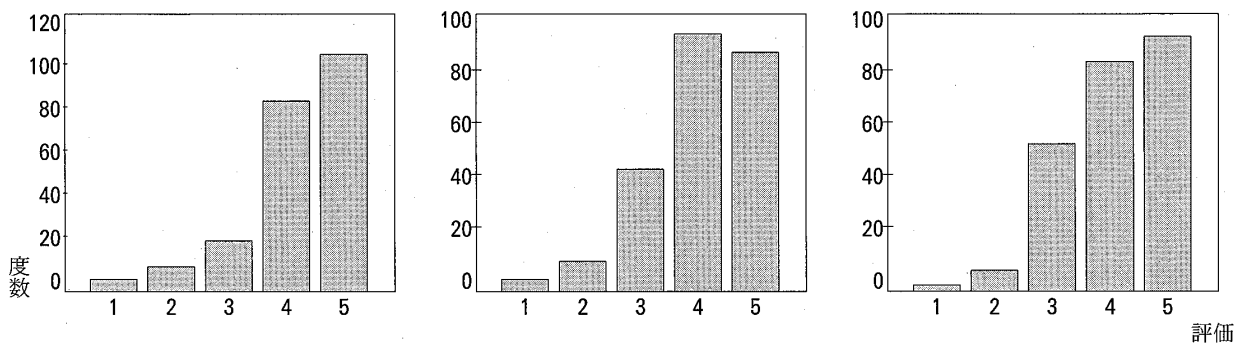


図2.2 最近3年間の卒業生の「卒業後の進路・就職先の満足度」、「卒業研究」、「アルバイトや課外活動の経験」の度数分布

一方、満足度の低い項目は「食堂・売店」、「事務局サービス」、「交流、課外活動の場所」、「教員と学生との交流」である。ここで得点が3点未満の項目は不満足であることを示している。「食堂・売店」や「交流、課外活動の場所」は、講義室と同様にキャンパスの中で毎日のように利用したり、長時間を過ごしたりする大切な場所であり、交流を活発にする上で、また健康を保持する上で重要な役割を持つ。法人化を控えている大学として、CS(Consumer Satisfaction)の観点から、これら満足度が低い項目について改善策を練り、有効な施策を実行する必要がある。また学生たちが教員や友人たちともっと交流を望んでいることを示唆しているが、本学部としては「教員と学生との交流」に対する満足度を高める必要がある。以上の議論では、最近3年間のデータで調査結果の傾向を説明したが、他の年のデータもほぼ同様の傾向を示している。

次に平均値の年別推移に注目してみる。調査年により評価が大きく異なっているのがコンピュータ設備である。コンピュータ設備は陳腐化が早く、古いコンピュータで講義を受けることになった学年は、満足度が大幅に下がることがアンケート調査結果から読み取れる。具体的には、平成13年の「コンピュータ設備」の新2年生の評価得点が2.73と低い評価となっているが、この年は、本学のコンピュータ設備が7年目で、最も劣悪な機器環境にあった年である。この年、コンピュータ設備を入れ替えたが、平成14年の新2年生の「コンピュータ設備」に関する評価得点は3.97と大幅に改善されている。新2年生に対する「コンピュータ設備」に関する評価得点の平均値の推移を図2.3に示す。特に新2年生の調査結果に注目した理由は、他の学年では、学生たちは古い機器と新しい機器の両方を利用している可能性があるため、評価得点の解釈が困難となるからである。以上のデータより、計画的なコンピュータ設備更新の準備を今から始めるべきであろう。

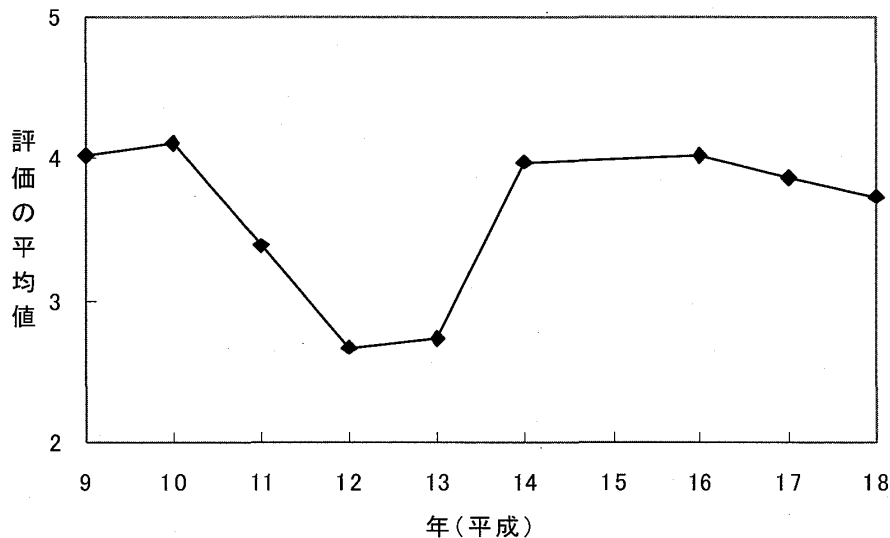


図2.3 新2年生の「コンピュータ設備」の平均値の推移

なお、新2年生の「コンピュータ設備」の評価得点に対する標準偏差は、1.19（平成13年）と0.90（平成10年）の間にあり、どの年もほぼ同程度である。

最後に付表A～付表Iから学年が進むにつれて満足度が変化する項目があるか調べてみたところ、満足度が顕著に下がる項目は特に見当たらないが、「専門教育科目のメニュー」、「教員の個別的指導」、「教員と学生との交流」、「学生同士の交流」、「アルバイトや課外活動の経験」の項目は、学年が進むにつれて満足度が上がることが分かる。

### 3 主成分分析の結果

A1～A6, B1～B7, C1～C5の18変数について、最近3年間（平成16年～平成18年）の卒業生のデータ（N=229）を用いて主成分分析を行った。その結果、次に示すように4つの主成分が抽出された（表3.1）。4つの主成分それぞれの寄与率は順に29.58%、9.57%、7.58%、6.86%であり、累積寄与率は53.59%であった。

それぞれの主成分の意味は、以下のように解釈できる。

第1主成分は、全体の変動の約3割を表すもっともウェイトの高い主成分である。全体の項目の影響が正であり、特に教育・研究の影響が大きい。このことから、この主成分は、教育・研究をはじめとする大学に対する総合満足度を表しているといえる。

第2主成分は、施設・サービスの項目の影響はすべて正である。また、教育とその他のほとんどの項目が負であり、その中でも特に、専門科目（教員の個別的指導、教員の研究に対する満足度）が負の影響が大きい。

第3主成分は、アルバイトや課外活動の経験、学生同士の交流の項目が正の影響を与えている。

第4主成分は、交流、課外活動の場所、教員と学生との交流に対する満足度が正の影響を与えており、図書館などの教育設備に対する満足度が負の影響を与えている。

以上のことから、4つの主成分については次のようにその特徴を言い表すことができる。

- ・第1主成分・・・教育・研究に対する満足度
- ・第2主成分・・・施設・サービスに対する満足度（+）と教員に対する満足度（-）
- ・第3主成分・・・課外活動に対する満足度
- ・第4主成分・・・交流に対する満足度

このように、A1～A6, B1～B7, C1～C5の18変数は4つの主成分に縮約された。

次に、これら4つの主成分と「卒業後の進路・就職先の満足度」との相関係数を求めてみる。表3.2に示されているように、「卒業後の進路・就職先の満足度」と正の相関関係にあるものは第1主成分であり、負の相関関係にあるものは第2主成分である。この結果から、教育・研究をはじめとする大学に対する総合満足度と、専門科目や教員への満足度が高いことが、卒業後の満足度につながっているといえる。

表 3.1 主成分分析結果

	Factor1	Factor2	Factor3	Factor4	$h^2$
A1. 専門教育科目のメニュー	.696	-.051	-.312	-.404	.747
A2. 全学共通科目のメニュー	.492	.031	-.294	-.265	.400
A3. 専門教育科目授業から得られたこと	.655	-.118	-.276	-.238	.575
A4. 専門教育科目授業での教え方	.704	-.112	-.340	-.082	.630
A5. 教員の個別的指導	.590	-.446	-.117	.269	.634
A6. 卒業研究	.559	-.356	.050	.031	.445
B1. 図書館	.449	.319	.169	-.515	.598
B2. コンピュータ設備	.491	.403	.272	-.170	.506
B3. 体育・運動施設	.488	.389	.052	.168	.420
B4. 食堂・売店	.545	.449	-.045	.207	.543
B5. 事務局サービス	.406	.355	-.331	.155	.424
B6. 自習の場所	.488	.406	-.044	.261	.474
B7. 交流, 課外活動の場所	.534	.287	.122	.435	.571
C1. 学部教員の研究者としての活動	.602	-.406	.142	.047	.549
C2. 大学に対する地域や周囲の評価	.510	-.321	.127	-.032	.380
C3. 教員と学生との交流	.584	-.284	.075	.405	.591
C4. 学生同士の交流	.501	-.152	.578	-.042	.609
C5. アルバイトや課外活動の経験	.365	.054	.602	-.221	.548
固有値	5.32	1.72	1.36	1.23	
因子寄与率(%)	29.58	9.57	7.58	6.86	

表 3.2 相関係数

	Factor1	Factor2	Factor3	Factor4
D. 卒業後の進路・就職先の満足度	.202**	-.197*	-.092	-.063

注: \*\*p<.01, \*p<.05

#### 4 カリキュラム改革の評価

最近3年間のアンケート調査結果から、学生たちは卒業時に「卒業後の進路・就職先の満足度」、 「卒業研究」に対して高い満足度で応えてくれていることが読み取れる。しかし高学年になれば解消されるとはいえ、「教員と学生との交流」や「教員の個別的指導」の項目には低学年時に不満足が見受けられる。これらを改善すべく、平成15年度より、本学部は、カリキュラム改革の一環として、学部1, 2年生に対する少人数によるゼミ形式の「基礎演習」を選択科目として開講し、必修科目である「卒業研究」のためのゼミ配属時期を3年生の後半から3年生の前半に変更した。

「基礎演習」開講の効果は、新2年生の「教員の個別的指導」の評価得点に、また「卒業研究」のゼミ配属時期変更の効果は、新4年生の「卒業研究」の評価得点に反映すると思われる。新2年生の「教員の個別的指導」と、新4年生の「卒業研究」の評価得点の平均値を改革前・後で比較した結果を図4.1に示す。

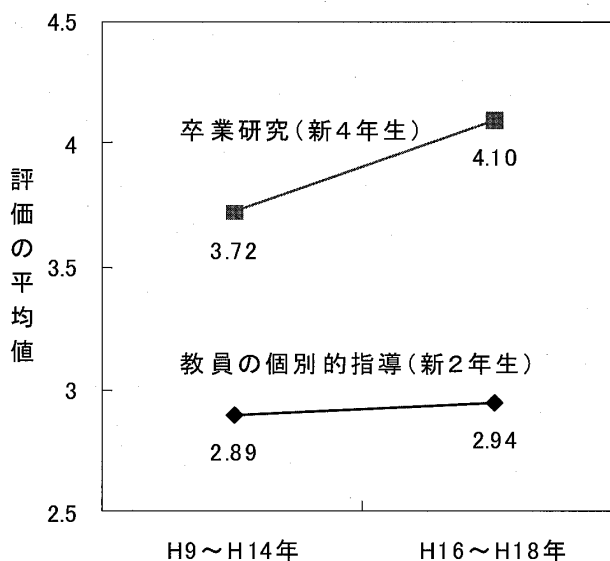


図4.1 改革前・後の平均値の変化

「基礎演習」開講前の新2年生(493名)の「教員の個別的指導」に対する評価得点は、平均値2.89、標準偏差0.95であるが、開講後(236名)は、平均値2.94、標準偏差0.82である。一方、「卒業研究」のためのゼミ配属時期の変更前の新4年生(434名)の「卒業研究」に対する評価得点は、平均値3.72、標準偏差1.05、変更後(123名)は平均値4.10、標準偏差が0.95である。いずれも、評価得点に改善が見られるが、「基礎演習」開講による「教員の個別的指導」の改善効果は僅少である。これは「基礎演習」受講者が少なかったためと思われる。これに対して「卒業研究」のゼミ配属時期を早めた効果は、新4年生の「卒業研究」の評価得点に明確に現れていることが分かる。

## 5 おわりに

本学部では、学部が提供するカリキュラムや卒業論文制度、また大学が提供する勉学環境等を学生たちがどのように評価しているかを客観的に把握するため、平成9年より、すべての学生を対象とした同一フォーマットによる学部評価アンケートを実施し、継続的なデータを蓄積し続けている。本稿では、過去9年間にわたる全調査データを集計し、縦断的・横断的に分析を行った。本報告が今後の大学運営や学部運営の議論に活かされることが望まれる。

## 謝辞

本学部の学生満足度調査は、平成9年に明治大学 北大路信郷教授(前静岡県立大学教授)により始められたものである。ここに記して感謝の意を表す。

## 付属資料

- ・ アンケート調査用紙
- ・ 付表A ~ 付表I



## 静岡県立大学経営情報学部卒業生アンケート調査

卒業生の皆さん：

ご卒業おめでとうございます。就職活動や卒業研究など、最後まで苦労も多かった学生生活であったかと思いますが、卒業にあたり、この経営情報学部での勉学など、本学での経験や今後の進路について簡単なアンケートにお答えいただきたいと思います。皆さんの率直な感想、ご意見を今後の学部運営に活かし、よりよい学部、大学にしていくための参考にさせて頂くためのものです。回答はすべて匿名です。この調査は任意のものですが、趣旨をご理解いただき、是非ご協力をお願い致します。

学部自己評価委員会

◆ はじめに学部・大学への満足度について伺います。

Q 1. あなたは、本学での生活を振り返って、次表の各点についてどのくらい満足していますか。それぞれについて、1～5の番号の一つに○を付けてお答え下さい。

	満足している	ある程度満足している	どちらとも言えない	あまり満足していない	満足していない
A. 本学の教育について					
A1. 専門教育科目のメニュー ……→	1	2	3	4	5
A2. 全学共通科目のメニュー ……→	1	2	3	4	5
A3. 専門科目授業から得られたこと ……→	1	2	3	4	5
A4. 専門科目授業での教え方 ……→	1	2	3	4	5
A5. 教員の個別的指導 ……→	1	2	3	4	5
A6. 卒業研究 ……→	1	2	3	4	5
A0. 以上を含め本学の教育全般を総合して ……→	1	2	3	4	5
B. 本学の施設とサービスについて					
B1. 図書館 ……→	1	2	3	4	5
B2. コンピュータ設備 ……→	1	2	3	4	5
B3. 体育・運動施設 ……→	1	2	3	4	5
B4. 食堂・売店 ……→	1	2	3	4	5
B5. 事務局サービス ……→	1	2	3	4	5
B6. 自習の場所 ……→	1	2	3	4	5
B7. 交流、課外活動の場所 ……→	1	2	3	4	5
B0. 以上を含め施設とサービスを総合して ……→	1	2	3	4	5
C. その他：					
C1. 学部教員の研究者としての活動 ……→	1	2	3	4	5
C2. 大学に対する地域や周囲の評価 ……→	1	2	3	4	5
C3. 教員と学生との交流 ……→	1	2	3	4	5
C4. 学生同士の交流 ……→	1	2	3	4	5
C5. アルバイトや課外活動の経験 ……→	1	2	3	4	5

\* 裏側もお答え下さい。

Q 2. 卒業後のあなたの進路は次のどれですか。(番号の1つに○)

- |                 |                           |
|-----------------|---------------------------|
| 1. 民間企業・事業所に就職  | 4. 未定                     |
| 2. 行政機関・公的団体に就職 | 5. その他：具体的にお書き下さい。<br>( ) |
| 3. 進学           |                           |

Q 3. あなたは卒業後の進路・就職先について現時点で満足していますか。(1つに○)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. 満足している     | 4. あまり満足していない |
| 2. ある程度満足している | 5. 満足していない    |
| 3. どちらとも言えない  | 6. わからない      |

Q 4. (就職活動をした方にうかがいます。) 就職活動について後輩の学生へ何かアドバイスできることがあれば自由に書いて下さい。また就職について学部や指導教員への要望があればお書き下さい。

Q 5. 本学で学生時代を送ったことについて、最もよかったと感じることは何ですか。

Q 6. 本学部の専門教育科目の中で(演習や卒論を含めて)受講して特によかったと思うものがありますか。科目名、教員名など具体的に書き、どのような点が良かったかもコメントして下さい。

Q 7. 本学部の専門教育科目のカリキュラム、演習や卒論、授業方法、教育環境・設備、などについて特に改善すべきと思うものがありますか。具体的にお書き下さい。

Q 8. 今後このキャンパスで学生生活を送る後輩達のために、本学、本学部で必要と思われる改善、改革について自由に意見をお書き下さい。

◆ 最後にあなたご自身についてお答え下さい。(1つに○)

- Q 9. あなたの性別 :            1. 男                    2. 女
- Q10. あなたの出身 :           1. 県内                   2. 県外

\* ご協力ありがとうございました。お元気でお過ごし下さい。

付表 A 学年別平均得点 (平成 9 年)

各項目について、「得点が高いほど満足度が高い」ことを意味する。

	平成 9 年				
	2 年 (—)	3 年 (67)	4 年 (103)	卒生 (99)	全体 (269)
<b>A. 本学の教育について</b>					
A1. 専門教育科目のメニュー	—	3.10	3.58	3.74	3.61
A2. 全学共通科目のメニュー	—	3.42	2.73	3.63	3.23
A3. 専門教育科目授業から得られたこと	—	3.55	3.66	3.04	3.40
A4. 専門教育科目授業での教え方	—	3.58	3.30	3.83	3.57
A5. 教員の個別的指導	—	3.21	3.34	3.67	3.43
A6. 卒業研究	—	—	3.40	3.73	3.56
A0. 以上を含め本学の教育全般を総合して	—	3.51	3.34	4.24	3.74
<b>B. 本学の施設とサービスについて</b>					
B1. 図書館	—	3.78	3.75	3.70	3.74
B2. コンピュータ設備	—	3.87	4.02	3.80	3.90
B3. 体育・運動施設	—	3.19	3.13	3.76	3.38
B4. 食堂・売店	—	3.79	2.40	3.43	2.88
B5. 事務局サービス	—	2.87	2.67	3.09	2.87
B6. 自習の場所	—	3.27	3.03	3.19	3.15
B7. 交流, 課外活動の場所	—	2.54	2.56	3.18	2.78
B0. 以上を含め施設とサービスを総合して	—	3.44	3.40	2.91	3.20
<b>C. その他</b>					
C1. 学部教員の研究者としての活動	—	3.36	3.41	3.69	3.50
C2. 大学に対する地域や周囲の評価	—	3.58	3.42	3.92	3.65
C3. 教員と学生との交流	—	2.93	2.75	3.13	2.94
C4. 学生同士の交流	—	3.36	3.34	3.66	3.46
C5. アルバイトや課外活動の経験	—	3.75	3.93	4.03	3.92
<b>D. 卒業後の進路・就職先の満足度</b>	—	—	—	4.39	4.39

表中の括弧内の数値は人数。

付表 B 学年別平均得点 (平成10年)

各項目について、「得点が高いほど満足度が高い」ことを意味する。

	平成10年				
	2年 (66)	3年 (56)	4年 (67)	卒生 (92)	全体 (281)
<b>A. 本学の教育について</b>					
A1. 専門教育科目のメニュー	3.06	3.07	2.97	3.96	3.34
A2. 全学共通科目のメニュー	3.20	3.57	3.47	2.91	3.24
A3. 専門教育科目授業から得られたこと	3.44	3.61	3.50	3.88	3.63
A4. 専門教育科目授業での教え方	3.29	3.63	3.54	3.58	3.51
A5. 教員の個別的指導	2.94	3.41	3.23	3.63	3.33
A6. 卒業研究	—	—	3.56	3.96	3.79
A0. 以上を含め本学の教育全般を総合して	3.91	3.50	3.59	3.83	3.55
<b>B. 本学の施設とサービスについて</b>					
B1. 図書館	3.91	3.98	3.72	3.87	2.13
B2. コンピュータ設備	4.11	4.09	4.24	4.14	4.15
B3. 体育・運動施設	3.35	3.23	3.27	3.15	3.24
B4. 食堂・売店	3.35	2.91	2.88	2.91	3.01
B5. 事務局サービス	3.55	3.07	2.97	2.70	3.04
B6. 自習の場所	3.30	3.43	3.24	3.27	3.30
B7. 交流, 課外活動の場所	2.88	2.86	2.77	3.01	2.89
B0. 以上を含め施設とサービスを総合して	3.88	3.78	3.74	3.67	3.76
<b>C. その他</b>					
C1. 学部教員の研究者としての活動	3.17	3.36	3.65	3.60	3.46
C2. 大学に対する地域や周囲の評価	3.35	3.34	3.61	3.68	3.52
C3. 教員と学生との交流	2.40	2.82	3.06	3.20	2.90
C4. 学生同士の交流	3.43	3.59	3.33	3.76	3.55
C5. アルバイトや課外活動の経験	3.42	3.98	3.89	4.15	3.89
<b>D. 卒業後の進路・就職先の満足度</b>	—	—	—	—	—

表中の括弧内の数値は人数。

付表 C 学年別平均得点 (平成11年)

各項目について、「得点が高いほど満足度が高い」ことを意味する。

	平成11年				
	2年 (71)	3年 (91)	4年 (79)	卒生 (94)	全体 (335)
<b>A. 本学の教育について</b>					
A1. 専門教育科目のメニュー	3.18	3.33	3.76	3.83	3.54
A2. 全学共通科目のメニュー	3.00	3.21	3.21	3.17	3.15
A3. 専門教育科目授業から得られたこと	3.41	3.31	3.78	3.77	3.58
A4. 専門教育科目授業での教え方	2.89	3.07	3.55	3.55	3.28
A5. 教員の個別的指導	2.63	2.87	3.63	3.78	3.25
A6. 卒業研究	—	—	3.92	3.86	3.89
A0. 以上を含め本学の教育全般を総合して	3.13	3.24	3.75	3.77	3.49
<b>B. 本学の施設とサービスについて</b>					
B1. 図書館	3.62	3.88	3.63	3.57	3.68
B2. コンピュータ設備	3.38	3.66	3.96	4.16	3.81
B3. 体育・運動施設	3.20	3.40	3.29	3.34	3.31
B4. 食堂・売店	2.96	3.12	2.85	3.11	3.02
B5. 事務局サービス	3.25	3.16	3.14	3.25	3.20
B6. 自習の場所	3.35	3.43	3.23	3.16	3.29
B7. 交流, 課外活動の場所	2.80	3.17	2.87	3.01	2.89
B0. 以上を含め施設とサービスを総合して	3.31	3.34	3.32	3.41	3.35
<b>C. その他</b>					
C1. 学部教員の研究者としての活動	3.08	3.38	3.54	3.63	3.43
C2. 大学に対する地域や周囲の評価	3.34	3.38	3.53	3.76	3.51
C3. 教員と学生との交流	2.59	2.69	3.24	3.25	3.96
C4. 学生同士の交流	3.44	3.37	3.89	3.68	3.59
C5. アルバイトや課外活動の経験	3.59	3.60	3.92	4.08	3.81
<b>D. 卒業後の進路・就職先の満足度</b>	—	—	—	4.12	4.12

表中の括弧内の数値は人数。

付表 D 学年別平均得点 (平成12年)

各項目について、「得点が高いほど満足度が高い」ことを意味する。

	平成12年				
	2年 (90)	3年 (86)	4年 (61)	卒生 (68)	全体 (305)
<b>A. 本学の教育について</b>					
A1. 専門教育科目のメニュー	3.39	3.40	3.18	3.79	3.44
A2. 全学共通科目のメニュー	3.22	3.20	3.33	3.24	3.24
A3. 専門教育科目授業から得られたこと	3.37	3.49	3.37	3.88	3.52
A4. 専門教育科目授業での教え方	3.06	3.14	3.21	3.70	3.26
A5. 教員の個別的指導	2.70	2.80	3.38	3.97	3.15
A6. 卒業研究	—	—	3.92	3.90	3.91
A0. 以上を含め本学の教育全般を総合して	3.23	3.26	3.39	3.87	3.41
<b>B. 本学の施設とサービスについて</b>					
B1. 図書館	3.94	3.53	3.79	3.79	3.76
B2. コンピュータ設備	2.67	3.03	3.38	3.75	3.16
B3. 体育・運動施設	3.36	3.29	3.41	3.37	3.35
B4. 食堂・売店	3.10	2.91	3.08	3.09	3.04
B5. 事務局サービス	3.29	3.12	3.31	3.25	3.24
B6. 自習の場所	3.51	3.38	3.30	3.09	3.34
B7. 交流, 課外活動の場所	3.10	2.87	2.90	3.24	3.03
B0. 以上を含め施設とサービスを総合して	3.31	3.21	3.39	3.37	3.31
<b>C. その他</b>					
C1. 学部教員の研究者としての活動	3.30	3.37	3.49	3.63	3.43
C2. 大学に対する地域や周囲の評価	3.37	3.56	3.62	3.78	3.56
C3. 教員と学生との交流	2.76	2.71	2.97	3.46	2.94
C4. 学生同士の交流	3.55	3.52	3.56	4.10	3.67
C5. アルバイトや課外活動の経験	3.53	3.60	3.93	4.21	3.78
<b>D. 卒業後の進路・就職先の満足度</b>	—	—	—	4.19	4.19

表中の括弧内の数値は人数。

付表 E 学年別平均得点 (平成13年)

各項目について、「得点が高いほど満足度が高い」ことを意味する。

	平成13年				
	2年 (88)	3年 (89)	4年 (62)	卒生 (73)	全体 (312)
<b>A. 本学の教育について</b>					
A1. 専門教育科目のメニュー	3.47	3.16	3.25	3.41	3.32
A2. 全学共通科目のメニュー	3.09	3.17	3.15	3.42	3.20
A3. 専門教育科目授業から得られたこと	3.43	3.09	3.47	3.68	3.40
A4. 専門教育科目授業での教え方	3.06	2.96	3.15	3.45	3.14
A5. 教員の個別的指導	2.83	2.66	3.13	3.37	3.05
A6. 卒業研究	—	—	3.92	4.21	4.07
A0. 以上を含め本学の教育全般を総合して	3.26	3.09	3.25	3.74	3.32
<b>B. 本学の施設とサービスについて</b>					
B1. 図書館	3.78	3.58	3.00	4.00	3.62
B2. コンピュータ設備	2.73	2.92	2.92	3.29	2.95
B3. 体育・運動施設	3.33	3.08	3.02	3.26	3.18
B4. 食堂・売店	3.14	2.88	2.98	3.03	3.01
B5. 事務局サービス	3.24	3.11	3.02	3.19	3.15
B6. 自習の場所	3.16	3.17	3.15	3.34	3.20
B7. 交流, 課外活動の場所	3.06	2.90	3.06	2.99	3.00
B0. 以上を含め施設とサービスを総合して	3.28	3.17	3.05	3.38	3.23
<b>C. その他</b>					
C1. 学部教員の研究者としての活動	3.16	3.20	3.36	3.47	3.28
C2. 大学に対する地域や周囲の評価	3.49	3.24	3.53	3.75	3.49
C3. 教員と学生との交流	2.85	2.62	3.02	3.12	2.88
C4. 学生同士の交流	3.53	3.46	3.52	3.73	3.55
C5. アルバイトや課外活動の経験	3.72	3.51	3.87	4.19	3.80
<b>D. 卒業後の進路・就職先の満足度</b>	—	—	—	—	—

表中の括弧内の数値は人数。

付表 F 学年別平均得点 (平成14年)

各項目について、「得点が高いほど満足度が高い」ことを意味する。

	平成14年				
	2年 (79)	3年 (104)	4年 (68)	卒生 (75)	全体 (326)
<b>A. 本学の教育について</b>					
A1. 専門教育科目のメニュー	3.38	3.32	3.47	3.71	3.45
A2. 全学共通科目のメニュー	3.27	2.87	3.41	3.31	3.18
A3. 専門教育科目授業から得られたこと	3.27	3.29	3.47	3.73	3.42
A4. 専門教育科目授業での教え方	2.99	3.13	3.31	3.35	3.18
A5. 教員の個別的指導	2.76	2.63	3.09	3.95	3.06
A6. 卒業研究	—	—	3.76	3.80	3.78
A0. 以上を含め本学の教育全般を総合して	3.28	3.13	3.38	3.79	3.37
<b>B. 本学の施設とサービスについて</b>					
B1. 図書館	3.46	3.59	3.57	3.25	3.48
B2. コンピュータ設備	3.97	3.32	3.65	3.39	3.56
B3. 体育・運動施設	3.35	3.06	3.10	3.49	3.24
B4. 食堂・売店	2.96	2.38	2.91	3.09	2.79
B5. 事務局サービス	3.04	2.93	3.16	3.15	3.06
B6. 自習の場所	3.03	2.88	3.35	3.34	3.12
B7. 交流, 課外活動の場所	3.09	2.87	3.00	3.14	3.00
B0. 以上を含め施設とサービスを総合して	3.29	3.04	3.24	3.31	3.20
<b>C. その他</b>					
C1. 学部教員の研究者としての活動	3.29	3.16	3.32	3.61	3.33
C2. 大学に対する地域や周囲の評価	3.54	3.39	3.69	3.83	3.59
C3. 教員と学生との交流	3.05	2.74	3.01	3.28	3.00
C4. 学生同士の交流	3.67	3.28	3.75	3.79	3.59
C5. アルバイトや課外活動の経験	3.63	3.62	3.99	4.09	3.81
<b>D. 卒業後の進路・就職先の満足度</b>	—	—	—	4.11	4.11

表中の括弧内の数値は人数。



付表 G 学年別平均得点 (平成16年)

各項目について、「得点が高いほど満足度が高い」ことを意味する。

	平成16年				
	2年 (70)	3年 (86)	4年 (65)	卒生 (90)	全体 (311)
<b>A. 本学の教育について</b>					
A1. 専門教育科目のメニュー	3.49	3.44	3.44	3.64	3.51
A2. 全学共通科目のメニュー	3.34	3.28	3.42	3.34	3.34
A3. 専門教育科目授業から得られたこと	3.50	3.35	3.53	3.66	3.56
A4. 専門教育科目授業での教え方	3.26	3.21	3.28	3.43	3.30
A5. 教員の個別的指導	2.99	3.02	3.56	3.44	3.25
A6. 卒業研究	—	—	4.14	3.92	4.01
A0. 以上を含め本学の教育全般を総合して	3.40	3.27	3.56	3.61	3.46
<b>B. 本学の施設とサービスについて</b>					
B1. 図書館	3.67	3.50	3.55	3.50	3.55
B2. コンピュータ設備	4.03	3.64	3.74	3.59	3.73
B3. 体育・運動施設	3.39	3.14	3.14	3.20	3.21
B4. 食堂・売店	2.87	2.33	2.60	2.31	2.50
B5. 事務局サービス	3.27	3.01	2.55	2.76	2.90
B6. 自習の場所	3.36	3.27	2.83	3.14	3.16
B7. 交流, 課外活動の場所	3.09	2.92	2.92	3.14	3.02
B0. 以上を含め施設とサービスを総合して	3.34	3.07	3.05	3.13	3.15
<b>C. その他</b>					
C1. 学部教員の研究者としての活動	3.23	3.34	3.65	3.52	3.43
C2. 大学に対する地域や周囲の評価	3.61	3.59	3.77	3.90	3.72
C3. 教員と学生との交流	2.86	3.10	3.29	3.17	3.11
C4. 学生同士の交流	3.45	3.58	3.80	3.78	3.65
C5. アルバイトや課外活動の経験	3.68	3.73	3.85	4.02	3.83
<b>D. 卒業後の進路・就職先の満足度</b>	—	—	—	4.13	4.13

表中の括弧内の数値は人数。

付表 H 学年別平均得点 (平成17年)

各項目について、「得点が高いほど満足度が高い」ことを意味する。

	平成17年				
	2年 (79)	3年 (48)	4年 (53)	卒生 (64)	全体 (244)
<b>A. 本学の教育について</b>					
A1. 専門教育科目のメニュー	3.25	3.51	3.60	3.68	3.49
A2. 全学共通科目のメニュー	3.33	3.36	3.55	3.77	3.50
A3. 専門教育科目授業から得られたこと	3.42	3.51	3.64	3.69	3.56
A4. 専門教育科目授業での教え方	3.19	3.49	3.38	3.48	3.37
A5. 教員の個別的指導	2.83	3.19	3.40	3.66	3.24
A6. 卒業研究	—	—		4.03	4.03
A0. 以上を含め本学の教育全般を総合して	3.26	3.37	3.69	3.69	3.49
<b>B. 本学の施設とサービスについて</b>					
B1. 図書館	3.82	3.81	3.40	3.61	3.67
B2. コンピュータ設備	3.86	3.11	3.98	3.78	3.87
B3. 体育・運動施設	3.42	3.49	3.40	3.25	3.39
B4. 食堂・売店	3.13	2.91	2.94	2.45	2.87
B5. 事務局サービス	3.01	3.09	3.38	2.41	2.95
B6. 自習の場所	3.14	3.17	3.63	2.84	3.17
B7. 交流, 課外活動の場所	3.04	3.23	3.06	3.06	3.09
B0. 以上を含め施設とサービスを総合して	3.28	3.34	3.37	3.05	3.25
<b>C. その他</b>					
C1. 学部教員の研究者としての活動	3.27	3.28	3.58	3.52	3.40
C2. 大学に対する地域や周囲の評価	3.33	3.47	3.85	3.89	3.62
C3. 教員と学生との交流	2.85	3.00	3.33	3.41	3.13
C4. 学生同士の交流	3.58	3.47	3.69	3.83	3.65
C5. アルバイトや課外活動の経験	3.61	3.62	4.06	4.05	3.82
<b>D. 卒業後の進路・就職先の満足度</b>	—	—	—	4.24	4.24

表中の括弧内の数値は人数。

付表 1 学年別平均得点 (平成18年)

各項目について、「得点が高いほど満足度が高い」ことを意味する。

	平成18年				
	2年 (89)	3年 (69)	4年 (59)	卒生 (82)	全体 (299)
<b>A. 本学の教育について</b>					
A1. 専門教育科目のメニュー	3.33	3.32	3.51	3.90	3.52
A2. 全学共通科目のメニュー	3.65	3.33	3.49	3.79	3.59
A3. 専門教育科目授業から得られたこと	3.36	3.44	3.62	3.85	3.56
A4. 専門教育科目授業での教え方	3.12	3.32	3.29	3.67	3.35
A5. 教員の個別的指導	2.99	3.12	3.59	3.87	3.37
A6. 卒業研究	—	—	4.05	4.07	4.06
A0. 以上を含め本学の教育全般を総合して	3.34	3.35	3.61	4.01	3.58
<b>B. 本学の施設とサービスについて</b>					
B1. 図書館	3.76	3.71	3.68	3.60	3.69
B2. コンピュータ設備	3.73	3.68	3.95	3.98	3.83
B3. 体育・運動施設	3.45	3.20	3.29	3.39	3.34
B4. 食堂・売店	2.81	2.68	2.93	2.91	2.83
B5. 事務局サービス	3.20	3.01	3.17	3.02	3.10
B6. 自習の場所	3.42	3.01	3.05	3.39	3.24
B7. 交流, 課外活動の場所	3.02	2.76	3.07	3.26	3.04
B0. 以上を含め施設とサービスを総合して	3.27	3.10	3.26	3.39	3.26
<b>C. その他</b>					
C1. 学部教員の研究者としての活動	3.23	3.46	3.46	3.72	3.46
C2. 大学に対する地域や周囲の評価	3.35	3.49	3.68	3.83	3.58
C3. 教員と学生との交流	2.93	3.22	3.07	3.46	3.17
C4. 学生同士の交流	3.37	3.52	3.71	4.04	3.66
C5. アルバイトや課外活動の経験	3.61	3.58	3.90	4.15	3.81
<b>D. 卒業後の進路・就職先の満足度</b>	—	—	—	4.24	4.24

表中の括弧内の数値は人数。